

「二セ電話詐欺事件が発生しました！」

大牟田警察署長の眞崎です。

先ず、令和2年7月豪雨により被災された方には、心よりお見舞い申し上げます。

この様な中、7月28日に、大牟田警察署管内で、令和2年になり初めての二セ電話詐欺が発生しました。

この手口は、

- ① OO銀行員を名乗る者から

「今月いっぱい通帳が使えなくなるので、交換に行きます。」

「通帳を封筒に入れて、封をしてください。」

等の電話が掛かる。

- ② 電話の途中で、銀行員を装った者（電話の者とは別人）が訪れる。

- ③ 電話で話中の者から

「今、そこに来ている者に渡して下さい。」

「後日、新しい通帳を持ってうかがいます。」

と告げる。

- ④ 被害者が、通帳を手渡す。

※ この間、約30分通話継続。

- ⑤ その後、同通帳から現金がおろされる。

というものです。

先日も、柳川警察署管内で警察官を名乗り、金融機関の通帳を騙し取ろうとする手口の詐欺（未遂）も発生しています。

電話で「通帳や現金の受け取り」「暗証番号の確認」などを行うことはありません。

☆ 電話でお金は全て詐欺！

☆ 電話で口座番号や暗証番号は、詐欺の手口！

ですので、注意してください。

その他、大牟田市を襲った豪雨災害に伴い、市職員やボランティアを装い、被災者の承諾を得て被災家屋の清掃・災害ゴミの回収等をした後、高額な料金を請求したり、電力・ガス会社を名乗り「災害後の点検」等と言って訪問し、修理の必要性や修理の事実もないのに修理をしたように装って高額な料金を請求するといった詐欺も発生しています。

昨年（令和元年）中には、大牟田市内で10件の被害が確認されています。

今後も、同様の電話等が掛かってくる可能性がありますので、被害に遭わないよう注意して下さい。

被害に遭ってからでは、取り返しがつきませんので、もし、この様な電話が掛かってきたら「110番通報」して下さい。

令和2年7月30日

大牟田警察署長 眞崎 俊行